

<児童発達支援>保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名：Wish宮の森

公表日：令和5年3月27日

対象人数11人 回答者数11人 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10		1			・活動内容等によって使用する部屋を変え、場面の切り替え等を通じて目的の意識を高められるよう対応しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10			1		・配置基準に加えてスタッフを配置しております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11					
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	11					
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			3		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	11					
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5		2	4	・動物園や図書館など外部の活動を楽しんでいる様子。	・事業所以外のお子様等との関わる機会は設けませんが、社会性が高められるよう屋外の活動を積極的に取り入れています。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	10			1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	6	2	1	2	・毎日の活動内容がわかりやすい(画像の添付)	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11				・子どもの様子をみて適切なフォローをしている。	・引き続きお子様の状況を共有させていただき、共通理解が出来るよう努めてまいります。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	3	1	1	・相談があれば助言を受けられる。 ・活動報告とともに助言や提案をくださりとても助かっている。	・感染症予防の観点から直接の面談の機会は積極的に設けておりませんが、必要に応じて対応しております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1	5	2		・感染予防の観点から保護者間の交流の機会は設けておりません。今後必要に応じて実施を検討致します。
保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1		1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				・LINE助かってます。	・お子様の様子を報告し、事業所での様子を把握していただけるよう努めております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11					
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	6			5		・感染症対策においては日頃より保護者の皆様にもご理解とご協力をいただいていることを改めて感謝申し上げます。 ・各種マニュアルを制定しております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			6		・感染症予防及び通常活動機会の確保のため、お子様を含めた訓練は実施せず、スタッフ間において実施しました。 ・次年度はお子様との訓練を実施する予定です。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11				・息子の楽しそうな様子が見れてとてもうれしいです。 ・毎日楽しみにしている。 ・お友だちや先生と遊ぶのが好きな様子。	・Wishがお子様たちにとって楽しい場所であるよう引き続きスタッフ一同努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	11				・いつもエネルギーが豊富な先生たち、開所からモチベーションを高く保っていて素晴らしいと思っています。 ・通わせてよかったと本当に思います。	・嬉しいお言葉ありがとうございます。保護者の皆様に安心していただけるよう、また様々な経験を通じお子様の成長を育むことが出来るよう努めてまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

○保護者様にいただいた意見はすべて記載させていただきました。ご協力いただきありがとうございました。